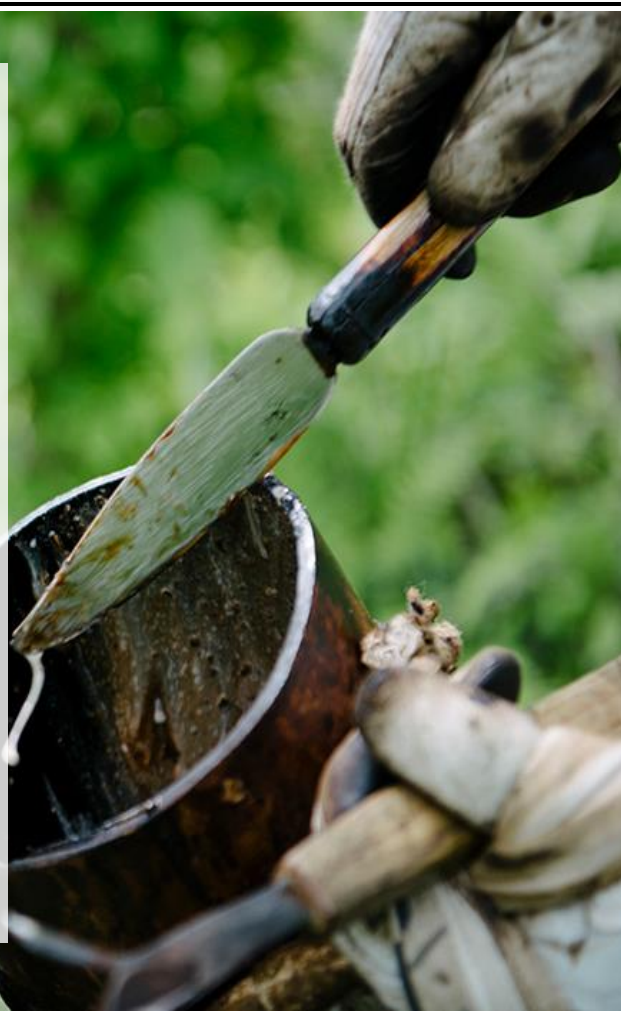


「じゃパン」は、現在の浄法寺中学校第3学年が本校6年生の時に、それこそ「浄法寺」「漆」について発信したいという願いから、ほほえみ工房さんの協力を得て、発明したパンです。「じゃパン」は、漆の木をイメージし、中のミルクは漆から掻き出される漆を意味します。これを“つなげよう”と、キャラクターを令和元年度6年生が作成に乗り出しました。子どもたちは、何とか郷土「二戸市浄法寺」の発信に一役を担いたい思いでいっぱいです。「じゃパン」は、ほほえみ工房さんの商品ですが、子どもたちの思いを分かってくださり、おみやげなどの際は、このキャッチコピー及びキャラクターを貼ってもいいと承諾してくださり、今回の夢実現となりました。郷土への思いを大切に、そして郷土を大好きな子どもたちを育てていきます。



浄法寺 PR うまいもん “じゃパン” 復活！



【令和2年度第6学年作成キャラクター】

「うたちゃん」

浄法寺の特産品、漆の“う”と葉たばこの“た”で“うたちゃん”と命名したそうです。